



奈良県議会議員 磯城郡選出

井岡まさのり県議会だより

【発行責任者】井岡正徳 〒636-8501 奈良県登大路町30番地(自由民主党控室) TEL 0742-27-8952

令和8年

秋号

磯城郡版

い お か

井岡まさのり

自由民主党
前奈良県連幹事長

6期

政策力
行動力
実行力!!

最終学歴

同志社大学大学院 博士課程前期修了(修士)

現職

自由民主党・奈良県支部連合会 副幹事長・会計責任者
奈良県議会 厚生委員会委員 ▶ 奈良県テニス協会会長

経歴

奈良県議会・副議長(101代・102代) ▶ 奈良大学附属高等学校育友会会長
田原本中学校PTA副会長 ▶ 橿原青年会議所副理事長



大和平野中央の 県有地整備について

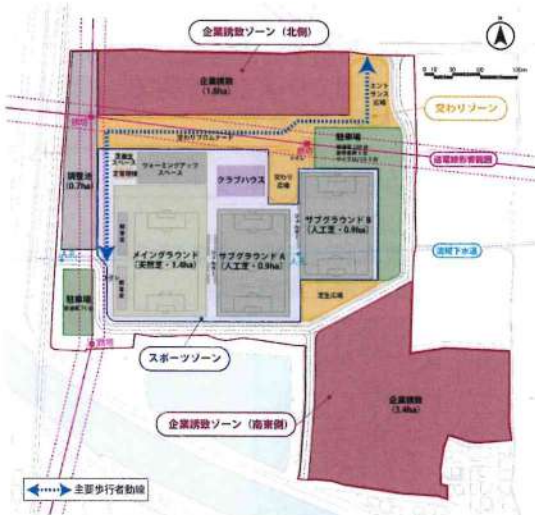
6月定例会において、現在進められている事業等について、その進捗状況や今後の方針について確認しましたので、以下に報告いたします。

川西町の県有地では、サッカーグラウンドの整備と子供たちも楽しめる企業の誘致を基本方針として事業を進められています。本年3月に基本計画の策定を終え、今年度から造成計画、造成設計に着手するほか、埋蔵文化財調査や、地質調査などを現地で行き続き行っているところです。

また、令和13年の国民スポーツ大会での活用を目指し天然芝のサッカーグラウンドの整備を優先的に進める方針であり、併せて、バルセロナレジェンズアカデミーの誘致に向けて、取組が進められています。

私は、バルセロナレジェンズアカデミーの誘致ができなくてもサッカー場を整備すること、企業誘致は県が責任をもって行うことも確認しました。しかしながら、先日行われた第85回国民スポーツ大会奈良県準備委員会においては、まだ開催地には決まっておられません。

三宅町の県有地では、学生と企業が日常的に交流でき、学びと挑戦を生み出す拠点としてのヤング・イノベーション・レジェンズの整備、及び県の取組に賛同頂ける企業の誘致を基本的な方



川西町県有地の施設配置計画

針として事業を進めております。

現在、現地での埋蔵文化財調査や地質調査が実施されています。

今回の答弁では、令和13年のオープンが2年伸びることを表明されたので、計画・スケジュールの変更など、進捗状況を地元で説明する必要があるのではと強く要求したところ、先日8月1日に三宅町文化ホールでタウンミーティングが行われました。参加者からは、当初の計画が全く進んでいないことなどから、計画内容が変わる可能性があることや事業が更に遅延することの不安な意見が多く出されました。

新運転免許センターについて

新運転免許センターについてまず、移転予定地周辺の交通渋滞や生活道路への車の流入等の課題への対応については、今年度、必要な交通安全対策を検討するため、交通影響調査を実施する予定となっています。

今後、この調査結果に基づき、関係機関等と連携・協力して、渋滞対策や交通安全対策を検討、実施することとなります。

次に、現在検討されている県警機能の一部移転については、県警が持つ機能のうち、交通機動隊や自動車警ら隊など、アクセスがよい場所に集約化することにより、県内一円の活動を強化することができると考えられています。このような警察機能を県中心部に位置する田原本町に集約することにより、北和だけでなく中南和における警察活動の拠点としての活用が可能になるとの考えから、引き続き検討を進めることとなっています。私は、今後田原本警察庁舎の機能強化のため、一緒に移転してはと提案しました。最後に、新運転免許センター周辺地域の土地利用



用については、新運転免許センターの整備に加え、周辺地域の活性化を、県と町が協力して進めることと県と町で協定を結んでいます。今後は、町のマスタープランの改定に合わせて、地区計画を行ない、商業施設も立地可能であると県当局に確認いたしました。

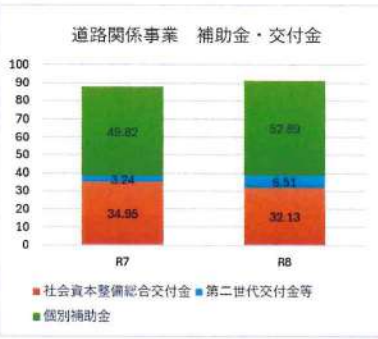
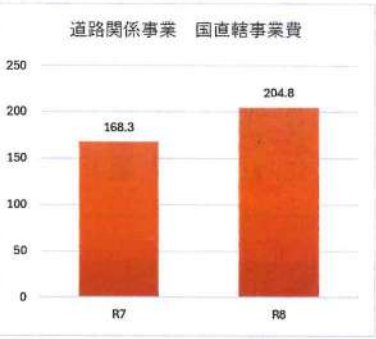
道路改良に係る 交付金確保について

道路事業の推進に不可欠な国の補助金や交付金は近年ほぼ横ばいで推移しており、社会資本整備総合交付金の配分は、全国の自治体からの要望の総額の約6割にとどまっています。

県では、国に対する要望など、あらゆる機会を通じて国に対する要望活動、新たな交付金制度の活用など、国費の確保に努めているものの、令和8年度の奈良県に配分された道路関係予算は、国直轄事業の前年度比3割増に対して、補助金交付金の総額は前年度比4%増にとどまっております、特に県分の予算が前年度より減っています。

2年前から副知事を国土交通省から迎え、異例の3人体制になったので、予算増額に期待をしていましたが大変残念です。

私は、再質問で思わず興奮してしまいい大和弁で「せっかく副知事3人体制になったのに、もっと予算とってこなあきませんやんか。そうでっしゃろ。それから、今後国交省に帰られたら責任持ってやってください」と檄を飛ばしました。



令和8年度 磯城郡における事業予定箇所

磯城郡において令和8年度に実施予定の道路整備、河川整備に係る事業箇所はこの図の通りです。

県民のみな様の安全性、利便性が向上するよう、進捗状況を確認し、速やかに事業が進むよう、引き続き県に働きかけてまいりますので、これら事業に係るご意見、ご要望がありましたらぜひお聞かせください。



高市総理と面談

2026年4月に高市総理を訪問してまいりました。総理は激務の中でも、あり、限られた時間となりましたが、面談が叶いました。総理の体調や食事のことなど心配していましたが、特に問題もないようで安堵しました。また、来年の統一地方選挙のことなどについても話ができました。知事選には自民党から候補者を立てなければならぬ意見が多いこと、県議選も現職全員当選目指して力を尽くすことをお伝えしたところ、「頑張ってください」と激励の言葉を頂きました。

医大新駅周辺のまちづくり

7月に医大新駅周辺まちづくり事業の実施方針と民間事業者に対する要求水準(案)が公表されました。事業方針として、医大付属病院の近傍に新駅やアリーナを整備し、さらに民間活力を導入することにより、学術・にぎわい・医療・健康が一体となった魅力ある中南和の新たな拠点を形成することが打ち出されました。今後、アリーナ整備・維持管理・運営、新駅周囲の環境整備、新駅東側エリアのまちづくりの各事業を一括で担える事業者を募集・選定し、次年度からいよいよ事業実施へとステージが変わっていくこととなります。